



フェスティバル江田島

2015



みんないい笑顔ですね!!
焼き芋・サンマの塩焼き・良く
飛ぶ紙飛行機作成などいろ
ろありました!



今年は、ぽかぽか陽気の中 11月15日(日)に開催された「フェスティバル江田島2015」!!

社協は、県立広島大学学生ボランティア同好会「YELL」との共同ブースでした。学生は、割りばしで作った「射的」と新聞紙で作った「輪投げ」を企画。子供たちだけでなく大人も真剣に的を狙って楽しんでいました。

一方、社協ブースは、ハマちゃん・カンちゃんになりたい!!?と多くの人が訪れてくれました。合わせて、赤い羽根の共同募金ブースも設置していましたが6,220円の寄付を頂きました。ご協力、ありがとうございました。

「しおかぜ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。



お茶の間サロン「よりんさいや」視察研修受け入れ

～鳥取県八頭町社協（民生児童委員）の皆さんが視察に来られました！～



11月17日（火）に、鳥取県八頭町社協（民生児童委員）の皆さんが、大柿町飛渡瀬地区お茶の間サロン「よりんさいや」の視察研修に来られました。少子高齢化・人口減少により、地域住民が気軽に立ち寄れて交流できる居場所が少なくなっている為、地域住民主導の地域に開かれた居場所“お茶の間サロン”について知りたいということで、お互いの地域の情報交換と共に、「よりんさいや」会場の見学も行いました。



県立広島大学生 & 広島大学生 in 江田島市

課外授業「地域の理解」で江田島市を知る！



大柿町柿浦地区お茶の間サロン「笑福亭」を実際に訪問！



仕出し「一光」で移動販売車を見学しながらインタビュー！

◆ 地域でがんばっている方たちが居る事をもっと知って欲しい！ ◆

11月21日（土）に、県立広島大学と広島大学学生の課外授業「地域の理解」によるフィールドワークとして、江田島市の地域で活動されている方々【お茶の間サロン「笑福亭」と【買い物支援事業協力者「仕出し一光」】の皆さんに、講師として学生の学びに協力して頂きました。学生からは「地域活動に関わったきっかけは？」「関わってみてどうか？」など、学生らしい率直なインタビューで充実した課外授業となりました。また、普段の卓上での学びと違い、実際に地域に出向いて地域住民より話を聴くことが出来るという機会に、学生自身がのびのびと、生き活きと学んでいたように思いました。





社会福祉法人 江田島市社会福祉協議会 江田島市障害者生活支援センターからのお知らせで～す！



「ピア交流会 in 三原」に参加しました！

今年も県内各地の当事者の方々が集まる「ピア交流会 in 三原」が中央森林公園で行われました。10回目となる今回は、総勢96名の当事者やボランティアの方々が集まり江田島市からも4名の方が参加されました。交流会では11グループに分かれ紅葉が見頃を迎えた三景園の散策を行い、昼食のバーベキューでは打ち解けた仲間たちとお肉を囲んでワイワイ楽しく美味しく食べておられました。

午後からは各分科会に分かれ、チーム戦での『ペットボトルボウリング』や、仲間たちと自分の思いを語り合う『ピアトーク』を行い交流を図りました。

障がいの種別を問わず、皆で楽しい一日を過ごされていた様子で、また来年も参加したいと話しておられました。来年の交流会にはあなたも参加してみませんか？



来年も楽しみです！



社会生活力を高める講座を開催しました！！

障害のある方が望む自立した生活を実現するために行われている「社会生活力を高める講座」でパソコン教室を開催し、基礎的なパソコン操作の仕方を学びながら、年賀状作りを行いました。終始、和やかな雰囲気の中、思い思いのオリジナルな年賀状が出来上がりました♪

次回の「社会生活力を高める講座」では料理教室を予定しています。男性・女性、普段料理をされない方も、ぜひご参加ください♪



かわいい年賀状が出来ました！！

作品介绍



1月の障害者生活支援センター予定表

日時	行事	開催場所
16日(土)10:00~15:00	ぴあサポートサロン	ゆうゆう(自立支援センターあおぞら)
23日(土)10:00~12:00	ピアトーク	大柿老人福祉センター

※参加を希望される方や、会場の場所、移動方法などのお問い合わせは下記までご連絡下さい。

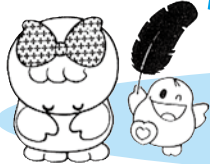
江田島市障害者生活支援センター

〒737-2302 江田島市能美町鹿川2015-2

電話 27-8880 ファックス 27-7760

E-mail: esien@etajima-syakyo.org

赤い羽根共同募金運動 ならびに 社協会費(一般・賛助)



ご協力ありがとうございました!



平成27年10月から12月の間、ご協力を願ひし、皆さまから納入いただきました共同募金・社協会費は、以下のとおりです。(平成27年12月8日現在の集計)

◆赤い羽根共同募金
5,359,311 円

◆社協会費
1,414,700 円

◆賛助会費
360,000 円

～ みなさまからの募金・社協会費は地域の福祉を支えています ～

ボランティア活動

みんなのために(社会的)自分からすすんで(自発的)行う援助活動。



お互いさま活動「しおかぜネット」も実施中。

災害ボラネット活動

災害発生後、被災状況に応じて「江田島市被災者サポートボランティアセンター」を設置。要援護者を含めた住民に対して「被災者生活サポートボランティア活動」による災害救援活動を組織的に行う総合窓口としての役割を社協が担います。



福祉教育活動

思いやりの心と故郷を大事にすることも「地域と運動した活動」で育む活動。



ふれあいサロン活動

近所の顔なじみが、いつもの場所に集まる「地域のたまり場」。



小地域福祉活動

地域の困りごとは地域で解決に取り組むという、住民参画の福祉活動。



広報&研修・講座活動

広報誌「しおかぜ通信」、ダイレクトメール「ハマレボ」、ダイレクトメール「サロン通信」の発行。



ボランティアに関する研修・講座は随時開催。学びや仲間づくりの場を提供。

自治会をはじめ、ご協力いただきました皆様・企業・団体などの方々に厚くお礼申し上げます。納めていただきました共同募金・会費は、様々な地域福祉事業に活用しつつ、住民の皆様へ還元し、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現に努めてまいります。

【お詫び・訂正】

先月発行された「しおかぜ通信 89号」におきまして、掲載しておりました情報に誤りがありましたので、この場でお詫びと訂正をさせていただきます。皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

【4ページ 「ご寄付」】誤：(有)伊勢谷コンサルタント様 ⇒ 正：(有)伊勢屋コンサルタント様

1月心配ごと相談所ご案内

《開設時間 午後1時～3時30分》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由にご利用できます。



1月7日(木)	1月14日(木)	1月21日(木)	1月28日(木)
江田島市 農村環境改善センター	大柿公民館	三高会館	江田島公民館

江田島市社会福祉協議会 えがお えたじま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地(能美福祉センター内)

電話 (0823) 40-2210 fax (0823) 40-2502

